

刊夕 日七月十

# 常 警 報 新 日 報

定価 一冊金貳圓 一月金五拾圓 郵費五圓  
 廣告料五圓 十二字第一行金五拾圓  
 日曜祭日の翌日休刊  
 発行所 常警報毎日新聞社  
 印刷所 常警報毎日印刷株式会社

## 軽い研究

谷口安比呂

「果報は寝て待て」といつて、人は運さへありや、だまつて居ても出世する様に思つて居る人もあらうが、其れは何うかと思ふ。金持になるには、名譽や權力を持つには、やは人知れぬ苦心常人と違つた心掛けがあるので、ふだんから丹精努力し、よき機会を捕へてこそ首尾よく實が成るのである統計上、百分の三が金持で、のこり九十七が遣りくりの人なりと。いかに超人が少なく世の中だか分る。凡人として自覺すれば偉くなれる始めから偉い人はあるものでなく、苦勞の中から礎いてこそ光り増すものである。

世の中は相持ちで、偉いひと偉くない人、金持と貧乏人、双方あつてこそ變化ある興味の成り立ちがあると思ふ。偉い人ばかりなら小使給仕までシルクハットの大官がせねば成らず、金持ばかりなら、金を出しても家を作る人は居ず、日用品を買ふにも、客が頭を下げて大荷も自分で運ばねば成らない。其んな馬鹿げた事はないが、極端に考へれば其うなると言ふのである

## ノート

人間の性慾はいかに強いか、と言ふことを近頃考へてゐる。正當な夫婦なら其れは一切の責任を負ふので人種保存、子孫繁榮の上か過度の喫煙が習慣になると

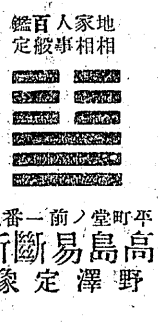
眼の中心を失ふ症候を呈す、之はニコチン中毒の結果で、術語では中心暗點と呼ぶ

らも決して差支なく、あえて傍から苦情うける謂れはないが、第二夫人、第三夫人乃至わかい燕てな事になると問題になる。男の方から言へば、お妾さん持つには先づ三つの儀

- 明日の立献
- 朝紫あへー細引油あこ
- 紫おろしあへ
- 晝にしめぎせい豆腐
- 松茸つけやき
- 晩焼肴一かれひ 鹽焼
- き 小かぶ甘酢

牲が要る。一つ、お金がかかること。二つ、道德的責任三つ、精力消耗、即ち瘠せてフラフラすること。此の三つを侵してまでオメガケ持たない人が其こらにウヨ

余なにを言はんやである都會になるほど金持の後家さんが居るせいがある。殊に東京などは隣同士の顔も知らない人が多く、不良青年ヨタモン等を咬へ込むモダンマダムが居ないでもない。女の方から金を出して男の機嫌をとる。何んと文明とは、飛行機の宙返り見たいなものぢや無いか。



十月九日戌申四縁先勝開く。【二白】自力壯にして失散す。事未申丑寅【二黒】金談か吉未申丑寅【二黒】金談望事に吉を得る日なれど目下の者の病氣怪俄に注意東【三碧】金銭問題より目上賢者と争論を起し信を落す勿れ戌亥と辰巳凶【四緑】古き事件で心配するか暫く逢ぬ人か来て厄介になるか又は病氣の心配もある【五黄】金談縁談に奔走して凶を起す事あれば遠行して凶亥と辰巳凶【六白】我が望事に猛進して反て凶を醸す事あれば謙遜して青東西凶【七赤】病氣怪俄に注意して家内圓滿に計る可し未申丑寅【八白】努力して功の無き不平の日なれば水火の難に注意して南北凶【九紫】營業繁昌の大吉なれど印形書附と水火の難に注意南北凶

### 中村齒科醫院

平町 鍛冶町七

### 高久病院

院長 醫學士 高久 忠  
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清  
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
 内科小兒科 外科花柳病科  
 耳鼻咽喉科 レントゲン科  
 平町田町 電話五二三番

### 旭硝子株式會社製品

赤菱印 板ガラス  
 硝子 食器  
 其他 各種  
 松崎硝子製作所  
 平町新川町(電話一四二番)  
 仙臺市榮町(電話五九七番)

美味で！  
 評判の……  
 イワキ サロン  
 電話 352

### 毛糸

今年度新色全部揃へました。  
 何卒御来店下さい……  
 合名 会社 ハシモトヤ糸店  
 平町田町 電話十四番

### 三井 秋の流行は三井

本場 銘仙の各種  
 斯界の新柄  
 三三年型シヨール  
 毛斯リン着尺の粹  
 三井 吳井三 店服  
 平町 電話三八四番

江名町中ノ作出身 吉田 代  
 右本人家事の都合にて退社致候  
 十月一日  
 堀江工業株式會社

### 服小倉黒 賣出し

小学生 中品 一圓六十錢  
 中學生 特製B 三圓五十錢  
 特製A 三圓五十錢  
 紺ヘル 三圓二十錢ヨリ  
 平町 店服洋堂札正 電話四三六

### 甲種合格

### 當籤者氏名

### 本日通知来る

平町本年度徴兵甲種合格者 三十三名中昨六日福島聯隊區司令部で抽籤の結果左記廿一名當籤した旨本日平町役場に通牒が達した

(步兵)長橋町小野正二 大工町愛澤正長 紺屋町松田一 同須藤正一 南町本間七五三吉 同澤上武雄 田町佐藤勇治 才樋小路大河内寅男 研町

佐々木左三 同高野静次 (野砲兵)南町佐々木正二 三倉久田茂正 新川町林瀧郎(鐵道兵)大工町丹野勝榮 南町山内勝一(電信兵)一丁目關原司 柳町加藤金之丞(輕重特務)三倉青木實 仲間町岡時保水兵)搔樋小路松本繁(機關兵)南町佐藤嘉雄

## 不作だが

### 相場は高い

### 東京進出の蜂屋柿

東京市場に移出される石城郡産蜂屋柿はその品質が本場の會津物と大差なしとして好評を博し益々需要を集めて居るが本年は早天の影響を受けて發育中に落果した物が多いため平年收穫高五十萬貫に比して二割の減少を見られて居るが各地共不作の折柄なので相場は貫當り三四十錢の高値を豫想されて居る

## 今度は

### 視力保存デー

### 各學校が眼の講演會

来る十日第一回の視力保存デーを迎へる平町各中等學校及び各小學校では當日夫々校醫を招き眼に関する講演會を催すが平商では臨時

去月上旬より工費千餘圓を以つて校庭に建設の處此程竣功したので来る十三日盛大なる落成式を舉行する

### 方面委員代表

石城郡内郷村方面委員大内民恵氏は来る九日より三日間大阪中島公會堂に開催される全國方面委員大會に郡代表として出席すると

## 皇國の基石に

### 磐女生が眞心こめて

磐城高等女學校生徒一同は此程滿州に於ける自衛移民及び守備隊兵への慰問状を福島聯隊司令部に發送した

### 小川果樹打合

石城郡小川村果樹組合では来る十一日午前九時より同村小學校に於いて役員會を開き秋季總會開催に就いて打合せすると

## 平町の大掃除延期

### けふ降雨に災されて

既報平町の秋季衛生掃除は七八の兩日執行される筈であつた處けふ降雨に祟られて本月廿二、廿三の兩日に延期されたが各町の日割左の如くである

- (廿二日)長橋 研古 紺屋町 一丁目 二丁目 材木町 南町西部 鍛冶町 久保町 胡摩澤 才樋小路 八幡小路 北目

### 磐中の將校が 箕輪青訓指導

磐中では郡下青年訓練所に兵器を貸與し都合に依り大井川配屬將校が指導を行ふ旨既記の如くであるが本日箕輪第二部青年訓練所から申込みあり明日午前九時より磐中校庭に於いて指導を行ふと

### 優しい便り

## 大浦販米

### 四錢高値

石城販賣利用組合大浦農業倉庫の共同販米は去る五日執行五等三十三俵、等外三十二俵計六十五俵を入札せる結果四等建値一俵八圓三十二錢を以つて四倉町の佐藤熊藏氏に落札したが前回に比し四錢の高値であると

## 高等科の生徒に

### 學用品廉價供給

### 平第二校で計劃を進む

平第二小學校では高等科生徒に學用品を廉價供給する爲め近く購買部を設置すべく津田校長が計劃中である

### 平土木委員會

平町役場では来る九日午後一時より役場會議室に土木委員會を開き町有土地の賣却の件其の他協議すると

### 平町人事

- △南町三二當時樺太豊原町 宇東二條二丁目高橋市藏 氏二男市
- △研町八當時東京市本郷區 眞砂町三〇金成庄作氏三女宏子
- △三丁目二當時西白河郡中 町二三小島彌三郎氏次女 暉美子
- △胡摩澤一三二片寄豊氏三男光男

んで居るので收穫時迄には強制手段を取つても整理すべく準備中である

## 看護婦急派の求めに應じます

### 平看護婦會

平町南町 電話三〇七番

## 景品付賣出し

十月二日より七日迄

時計の御修繕及御買金高に依り 景品色々差上げます

### 山崎時計店

平・五 新川町通り

## 科外

門 專 光 X 科 線

### 上田外科醫院

平町南町 電話一二九番

## 時代ハ有價證券デス

手輕ナ理想的六分五厘配當當社ノ御利用ヲ乞フ。 簡單ニ金融ヲ致シマス。 各地出張所代理店募集。 高級社員招聘

### 帝都證券株式平支部

東京モリス會社トハ全然別會社ヲ關係有リマセン 誤解ノ無イ様願ヒマス。

## 科人婦科外 院醫坂井

町田町平 番九五五話電

## 玉炭 石炭

### 阿部石炭商店

電話三七番

# 炭界好況持續

## 漸く勞銀上向

郡下大炭鑛の旺盛振りは今後十餘に及ぶ個人經營の炭鑛にも波及し好間村の杉山今朝吉氏經營の杉山炭鑛では本月より男女従業員八十四名に對し日給五錢及至十錢の値上を發表したが磐崎村の小野田炭鑛も同様従業員五十名に對して五錢の値上を實行する等活氣に満ちて居る

# 美觀

## 生徒の力作 實に八千點

パザールは愈よ明日 音樂會も開かれる

既報明日より二日間開催される磐女のバザールは八千點の出品物全部の陳列を終え恰も美しく物産陳列場の觀を呈して居るが流石に學校が最初の催しとしてカゴブ

# 篠山校長來任を

## 出身村が大歓迎

石城郡磐崎村教育會では同村出身平第一小學校長篠山康氏の來任を喜び來る九日會長大和田村長發起の下に同氏を招き歡迎會を催すと

# 遠洋漁船

## 明方丸披露

石城郡江名町字仲ノ作の漁業家遠藤勝馬氏が今回一萬五千餘圓を投じ靜岡縣清水港金指造船所より買入れた

# 獵友會の總會開く

來る九日に 平獵友會では去る四日役員

# 美友會が

## 展覽會協議

石城美友會では本日午後七時より大和田平第一訓導方で例會を開き展覽會開催期日及び役割等を協議するが

# 傷害殺人犯に 慰籍料請求

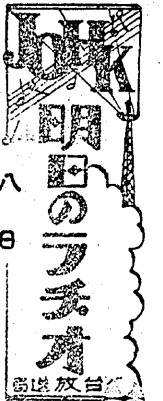
## 精神上の痛苦を 訴へてけふ平支部に

石城郡山田村大字富津字内六六平武(三)が去る八月十日午後六時頃同村齋藤八郎方の葬儀の歸途同村高木金兵衛(三)と口論の末棍棒で強打重傷を負はせ遂に死亡せしめた事件は當時處報の如くにて其後平支部で荒井豫審判事取調への末傷

# 兒童の手に成る 運動會の漫畫を

## 觀覽者にくばる

平第一小學校では來る十三日の秋季運動會當日に全校兒童より運動會の即興漫畫を募集し之れを騰寫印刷に



明日の天気 今朝も明日も北東の風晴曇半す

# 今晩の部

- 後六、〇〇 子供の時間 童話「お國の爲に」中西芳
- 後六、二五 講演「ワイル」氏病に就いて 醫學博士 一見赴夫
- 後七、三〇 時事解説
- 後八、〇〇 二絃琴 一四
- 後八、〇〇 合唱 合唱
- 後八、二〇 但謡「祭囃子」

# 明日の部

- 前九、二〇 榮養料理献立 「鯉のバター焼」(主料理)

# 逆ネジ店子 早くも夜逃

平町古鍛冶町鈴木林藏さんは所有家屋を宮城縣生れ靴

# 「我れこそ」の 獵天狗入込む

## 雉や山鳥豊富の情報に 發すると

平署には來る十五日の銃獵解禁を前にして免許證の交付申請が非々出て來るが本年は雉や山鳥類の蕃殖が頗る多く郡内の本場とも云ふべき入遠野具泊の山間方面には早くも茨城方面の獵天狗が入り込んで居るので同署では近く密獵を嚴重に取締ると

# 裁判所だより

△石城郡内郷村大字宮宇金坂五八大工職佐川徳之助(三)は無免許で赤井村大字高萩高橋マサ(三)さん外十一名を静岡方面に女工に紹介し夫々手数料を取り營利職業紹介事業取締規則違反として罰金百圓

- 「蒸し甘露」(副料理)榮養研究所
- 前九、三〇 (子供の時間) お話「算術の面白味」岩下吉衛
- 前一〇、〇〇 宗教講話 「信仰は無限の生命」金光教長老正加藤範雄
- 前一〇、四〇 講演「國體」法學博士松本重敏
- 前一一、〇〇 講演「別格官弊社に列せられた鍋島直正公に就いて」西村謙三
- 後一二、〇〇 謡曲「通小町」(梅若流)土田清次郎外
- 後一五、〇〇 野球試合實況 東京大學野球聯盟リーグ

- 美源治氏の娘ハナ(三)さん外一名を栃木縣方面に女工に周旋して罰金二十圓に本日名平區裁判所に於て略式命令を以て處分された
- 平職業紹介所報告
- 回人を求める方
- △農夫 五十以下 尋卒 月十五圓(鹿島村某)
- △倉働 三十迄 尋卒 月十位(平町某)
- △鑄物工見習 十八才 尋卒 月十五圓(平町某)
- △看護婦見習 十七才 高卒 月十五圓(平町某)
- △回職を求める方
- △自動車運轉手 二十二才 高卒 給料面談(平町某)
- △女中 二十才 尋卒 給料面談(好間村某)
- △行商人 二十四才 商業 給料面談(平町某)
- △事務員 二十四才 農林 給料面談(平町某)
- △給仕 十七才 商半途 給料面談(平町某)

- 戦(慶應)立教 明治神宮 外苑球場より中継
- 後二、二〇 漫談
- 後二、五〇 ハーモニカ合奏 第一部指揮古關祐而 ミヤタハーモニカバンド
- 第二部指揮宮田東峰
- 後六、〇〇 (子供の時間) 童話劇「野球ゴッコ」出演 新童話劇場
- 後六、二五 趣味講座「芭蕉忌を前に象波の舊蹟を語る」飯野哲二
- 後七、三〇 ピアノ獨奏 イグナツフリードマン
- 後八、一〇 舞臺中繼と琵琶

